



2019年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2018年11月8日

上場会社名 コスモエネルギーホールディングス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5021 URL http://ceh.cosmo-oil.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 桐山 浩
 問合せ先責任者 (役職名) コーポレートコミュニケーション部長 (氏名) 高木 勢伊子 TEL 03-3798-3180
 四半期報告書提出予定日 2018年11月8日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期第2四半期の連結業績（2018年4月1日～2018年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第2四半期	1,333,523	17.6	79,141	107.5	78,680	81.2	40,439	80.5
2018年3月期第2四半期	1,134,291	10.8	38,136	127.7	43,417	200.2	22,406	416.2

(注) 包括利益 2019年3月期第2四半期 47,674百万円 (51.1%) 2018年3月期第2四半期 31,553百万円 (466.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第2四半期	480.33	-
2018年3月期第2四半期	266.44	-

(注) 2018年3月期第3四半期連結会計期間において、キグナス石油(株)の株式取得に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2018年3月期第2四半期に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年3月期第2四半期	1,796,772	395,597	15.3
2018年3月期	1,688,288	356,146	14.1

(参考) 自己資本 2019年3月期第2四半期 275,046百万円 2018年3月期 238,677百万円

(注) 「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 平成30年2月16日）等を2019年3月期第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、2018年3月期に係る各数値については、当該会計基準等を遡って適用した後の数値となっております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期	-	0.00	-	50.00	50.00
2019年3月期	-	0.00	-	-	-
2019年3月期（予想）	-	-	-	50.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2019年3月期の連結業績予想（2018年4月1日～2019年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,880,000	14.1	152,000	35.9	157,000	34.4	83,000	14.0	985.85

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）－、除外 一社（社名）－

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2019年3月期2Q	84,770,508株	2018年3月期	84,770,508株
② 期末自己株式数	2019年3月期2Q	462,657株	2018年3月期	667,048株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2019年3月期2Q	84,191,331株	2018年3月期2Q	84,096,435株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

2018年5月10日に公表いたしました通期の連結業績予想等について、本資料において修正しております。本資料に記載されている業績見通し等の将来の記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

上記業績予想に関する事項は、添付資料P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

四半期決算補足説明資料は、2018年11月8日（木）に当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

	頁
1. 当四半期決算に関する定性的情報	
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	
(1) 四半期連結貸借対照表	3～4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7～8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(追加情報)	9
(セグメント情報等)	10
(重要な後発事象)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間の連結経営成績は、売上高は1兆3,335億円(前年同期比+1,992億円)、営業利益は791億円(前年同期比+410億円)、経常利益は787億円(前年同期比+353億円)、親会社株主に帰属する四半期純利益は404億円(前年同期比+180億円)となりました。

各セグメントの業績を示すと次のとおりであります。

① 石油事業につきましては、前年同期比で原油価格が上昇したことにより、売上高及び売上原価は増加しました。その結果、売上高は1兆2,199億円(前年同期比+1,872億円)、セグメント利益は348億円(前年同期比+204億円)となりました。

② 石油化学事業につきましては、前年同期比で製品価格が上昇したことにより、売上高は2,234億円(前年同期比+119億円)となりました。一方、前年同期比で製品販売数量が減少したことにより、セグメント利益は120億円(前年同期比△47億円)となりました。

③ 石油開発事業につきましては、前年同期比で原油販売数量が増加したこと及び原油販売価格が上昇したことにより、売上高は536億円(前年同期比+285億円)、セグメント利益は285億円(前年同期比+195億円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の連結財政状態といたしましては、総資産は1兆7,968億円となり、前連結会計年度末比で1,085億円増加しております。これは、主に原油価格の上昇に伴い、たな卸資産が増加したこと等によるものです。純資産は3,956億円となり、自己資本比率は15.3%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、前回予想(2018年5月10日公表)と比較し、主に、当第2四半期連結累計期間における原油価格の上昇に伴う在庫評価益の発生を反映し、修正しております。

尚、今回の業績予想は、通期の原油価格：74.1ドル/バレル、為替レート：110.1円/ドルを前提としております。

(前回予想：原油価格：65.0ドル/バレル、為替レート：105.0円/ドル)

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2018年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	64,690	66,098
受取手形及び売掛金	264,930	253,018
商品及び製品	132,880	191,757
仕掛品	576	717
原材料及び貯蔵品	131,893	164,576
その他	62,357	79,893
貸倒引当金	△169	△134
流動資産合計	657,160	755,926
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	205,787	230,139
機械装置及び運搬具（純額）	183,447	188,343
土地	317,989	317,477
その他（純額）	110,361	92,713
有形固定資産合計	817,585	828,673
無形固定資産	42,016	40,886
投資その他の資産		
投資有価証券	122,653	123,906
その他	48,889	47,456
貸倒引当金	△401	△405
投資その他の資産合計	171,141	170,957
固定資産合計	1,030,743	1,040,518
繰延資産		
社債発行費	385	327
繰延資産合計	385	327
資産合計	1,688,288	1,796,772

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2018年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	274,410	324,399
短期借入金	206,690	215,944
コマーシャル・ペーパー	62,900	117,400
未払金	194,117	197,238
未払法人税等	15,338	16,464
引当金	8,756	5,665
その他	37,933	21,133
流動負債合計	800,146	898,247
固定負債		
社債	46,700	46,700
長期借入金	384,164	358,051
特別修繕引当金	17,830	15,258
その他引当金	3,311	2,915
退職給付に係る負債	3,212	3,013
資産除去債務	20,568	20,945
その他	56,209	56,043
固定負債合計	531,995	502,927
負債合計	1,332,142	1,401,174
純資産の部		
株主資本		
資本金	40,000	40,000
資本剰余金	84,359	84,573
利益剰余金	118,701	154,903
自己株式	△1,091	△757
株主資本合計	241,970	278,718
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,379	7,184
繰延ヘッジ損益	△267	△330
土地再評価差額金	△20,923	△20,923
為替換算調整勘定	8,715	7,316
退職給付に係る調整累計額	2,803	3,080
その他の包括利益累計額合計	△3,292	△3,671
非支配株主持分	117,468	120,550
純資産合計	356,146	395,597
負債純資産合計	1,688,288	1,796,772

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
売上高	1,134,291	1,333,523
売上原価	1,034,611	1,189,613
売上総利益	99,679	143,910
販売費及び一般管理費	61,543	64,768
営業利益	38,136	79,141
営業外収益		
受取利息	152	249
受取配当金	485	470
持分法による投資利益	7,600	1,657
為替差益	2,183	2,318
その他	2,167	2,053
営業外収益合計	12,590	6,748
営業外費用		
支払利息	6,132	5,594
その他	1,177	1,614
営業外費用合計	7,309	7,209
経常利益	43,417	78,680
特別利益		
固定資産売却益	709	348
投資有価証券売却益	275	17
補助金収入	—	837
受取保険金	—	222
その他	148	128
特別利益合計	1,133	1,553
特別損失		
固定資産処分損	1,852	2,766
減損損失	301	76
投資有価証券評価損	71	4
事業構造改善費用	1,121	—
その他	13	33
特別損失合計	3,359	2,880
税金等調整前四半期純利益	41,191	77,353
法人税等	11,849	28,782
四半期純利益	29,342	48,571
非支配株主に帰属する四半期純利益	6,935	8,131
親会社株主に帰属する四半期純利益	22,406	40,439

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
四半期純利益	29,342	48,571
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,580	468
繰延ヘッジ損益	△1,035	△248
土地再評価差額金	△249	—
為替換算調整勘定	△110	574
退職給付に係る調整額	745	264
持分法適用会社に対する持分相当額	279	△1,955
その他の包括利益合計	2,210	△897
四半期包括利益	31,553	47,674
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	24,015	40,060
非支配株主に係る四半期包括利益	7,537	7,613

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	41,191	77,353
減価償却費	17,921	22,619
のれん償却額	365	—
固定資産売却損益(△は益)	△695	△314
固定資産処分損益(△は益)	1,852	2,766
減損損失	301	76
事業構造改善費用	1,121	—
投資有価証券売却損益(△は益)	△275	△17
投資有価証券評価損益(△は益)	71	4
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△55	△30
引当金の増減額(△は減少)	△1,566	△3,476
特別修繕引当金の増減額(△は減少)	1,612	△2,571
退職給付に係る資産及び負債の増減額	△406	△337
補助金収入	—	△837
受取利息及び受取配当金	△638	△719
受取保険金	—	△222
支払利息	6,132	5,594
為替差損益(△は益)	△1,530	△1,631
持分法による投資損益(△は益)	△7,600	△1,657
売上債権の増減額(△は増加)	14,359	11,447
生産物分与費用回収権の回収額	1,791	2,626
たな卸資産の増減額(△は増加)	△12,339	△91,512
仕入債務の増減額(△は減少)	2,905	50,288
その他の流動資産の増減額(△は増加)	638	△10,257
その他の流動負債の増減額(△は減少)	13,634	△7,828
その他の固定負債の増減額(△は減少)	△49	123
その他投資等の増減額(△は増加)	129	961
その他	△420	△4,897
小計	78,448	47,547
利息及び配当金の受取額	866	1,510
利息の支払額	△6,135	△5,672
事業構造改善費用の支払額	△2,288	△48
補助金の受取額	1,106	1,229
保険金の受取額	—	452
法人税等の支払額	△13,997	△30,902
営業活動によるキャッシュ・フロー	58,000	14,116

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△601	△536
投資有価証券の売却及び償還による収入	167	32
関係会社株式の取得による支出	△2,984	△620
関係会社株式の売却及び清算による収入	—	9
有形固定資産の取得による支出	△54,074	△36,146
有形固定資産の処分に伴う支出	△1,125	△1,965
有形固定資産の売却による収入	10,286	796
無形固定資産及び長期前払費用等の 取得による支出	△4,618	△4,215
定期預金の払戻による収入	—	497
匿名組合出資金の払戻による収入	52	105
その他	95	56
投資活動によるキャッシュ・フロー	△52,802	△41,985
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△10,830	19,434
長期借入れによる収入	37,167	14,595
長期借入金の返済による支出	△36,352	△49,677
コマーシャル・ペーパーの純増減額 (△は減少)	27,900	54,500
自己株式の売却による収入	12	375
配当金の支払額	△4,204	△4,205
非支配株主への配当金の支払額	△1,652	△4,524
その他	△55	△55
財務活動によるキャッシュ・フロー	11,983	30,442
現金及び現金同等物に係る換算差額	△507	161
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	16,673	2,734
現金及び現金同等物の期首残高	36,126	55,148
現金及び現金同等物の四半期末残高	52,800	57,883

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

当社及び一部の連結子会社における税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(比較情報における取得原価の当初配分額の見直し)

前第1四半期連結会計期間より、株式取得に伴いイグナス石油(株)を持分法適用の範囲に含めており、暫定的な会計処理を行っていましたが、前第3四半期連結会計期間に取得原価の配分が完了しております。

この暫定的な会計処理の確定に伴い、当第2四半期連結累計期間の四半期連結財務諸表に含まれる比較情報において取得原価の当初配分額の見直しが反映されております。

なお、前第2四半期連結累計期間の四半期連結損益計算書に与える影響は軽微であります。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	石油事業	石油化学事業	石油開発事業	その他 (注) 1	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
売上高						
外部顧客への売上高	933,478	185,007	6,793	9,011	—	1,134,291
セグメント間の内部売上高 又は振替高	99,251	26,512	18,264	9,830	△153,859	—
計	1,032,730	211,520	25,057	18,842	△153,859	1,134,291
セグメント利益	14,389	16,676	8,963	886	2,501	43,417

- (注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、工事業、保険代理店業、リース業、旅行業、風力発電業等を含んでおります。
- 2 セグメント利益の調整額2,501百万円には、各報告セグメント及び「その他」の区分に配分していない全社収益・全社費用の純額2,584百万円、セグメント間取引消去△289百万円、たな卸資産の調整額177百万円、固定資産の調整額29百万円が含まれております。
- 3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	石油事業	石油化学事業	石油開発事業	その他 (注) 1	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
売上高						
外部顧客への売上高	1,107,035	197,806	17,021	11,659	—	1,333,523
セグメント間の内部売上高 又は振替高	112,843	25,634	36,627	19,808	△194,915	—
計	1,219,879	223,441	53,649	31,468	△194,915	1,333,523
セグメント利益	34,847	12,041	28,470	2,518	802	78,680

- (注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、工事業、保険代理店業、リース業、旅行業、風力発電業等を含んでおります。
- 2 セグメント利益の調整額802百万円には、各報告セグメント及び「その他」の区分に配分していない全社収益・全社費用の純額2,657百万円、セグメント間取引消去32百万円、たな卸資産の調整額△1,925百万円、固定資産の調整額37百万円が含まれております。
- 3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。
- 4 前第2四半期連結累計期間のセグメント情報は、「注記事項(追加情報)」に記載の暫定的な会計処理の確定による取得原価の当初配分額の見直しが反映された後の金額により開示しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。